

中村俊定文庫
文庫 18
465



栗津義仲寺
芭蕉堂之圖





芭蕉堂才所生
三千六百肖像



物上五

左

芭蕉堂才所生

芭蕉堂才所生

芭蕉堂才所生

其角



石塘相画

石東武
昔子才無風雲必生之

物上五

蕭子云

山

山

山

山



三世雪中菴夢天祥書
門人 後白寫

初五

十國子

小粒

許六

内人
雪洲
廿年九十二字之



和乃風

乃乃奴

飛冲書

杉風

朝露也

花の目く春

花乃出也



杉風末繁廣貞書

杉風
末繁
廣貞
書

涼菴

かゝる

目乃

り

丁女



守務

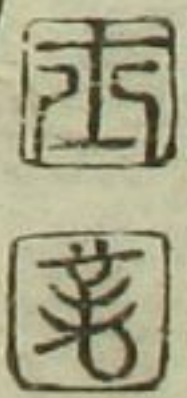


伊勢神風入徳書也



曾良子孫信陽誦方

李郭孫書



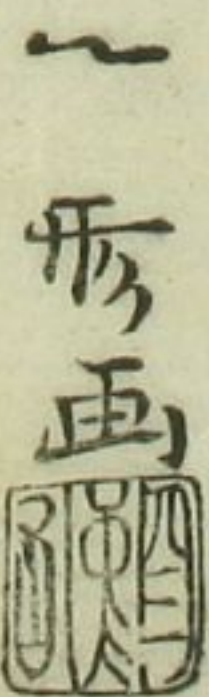
山風

秋風

青々

山

曾良



山風

子孫

信陽

誦方

李郭



曾良

孫信陽

蠅打

打

打

打

千那



千那曾孫湖西夕陽山
院主未以周益禪

時身

身

か

誰七南

方白



曾孫江左車謹寫

卷之六

李由

夜の雪

寐る

ふて

とるはる

李由孺孫

但馬豊正頼木印撰



鶴白平寫

名上十

帷れお

まひらひらひら

号れゆき

惟然



一編 由

柳平画

五十二

長谷川山一 子建之

長谷川山一

野水



尾陽野水彦孫園田尚興誌之

女刑口

為のるあわ

いほらま

のふ乃は

什々



山本坊写

松野

氣のつく

如乃

法水が

松野二日坊也



勝美画



第廿五

如乃

法水

松野

氣のつく

如乃



松野二日坊也

勝美

第廿五

浪化

夜の音
萩木乃
ひらりゆ

廿園真書



越中康三画

凡兆

お中冬
おにほひや

夜の月



至あ必生三人
標多書



東屯坊

野々笑ける

神々々

名成

何々梨

梅の葉

五筑坊

影写



山崎花仙敬寫

石

喜来

湖乃

名まはる

又月雨

於此處為新全書表

世長亭古堂學子



寄陽向井重威寫

夫子

ほろろ

も

の

こ

師



尾張大城轉石道人謹書



聖

の

こ

の

の



松嶋法橋仙流画

小男鹿の

書

か
あ
あ

か
あ
あ



修契門人の画

同和風以古の書

名上

来
の
ま
く

ま
の
ま
く

石
の
川



尾州佐屋

佐藤吟山謹賛

渡邊寄潮画

名上

金城四如軒画

くわんせき

又杉乃

心ねん

北枝



加賀麦水

林眞書

正秀

日の居や

こころのま

思ふ

うしな

文素



太虚真人写 四箇

曲酒

おりの事

山崎の事

舟の事

ひまの事

湖南景重隆書



外上六

酒堂

志公教之

舟の事

舟の事

可風教之



湖東十里写



外上九

如方寸
 身
 輝
 親
 身
 身



曾孫 伊眞
 魯石画
 曰 桐雨書

於豐之前州硯海席溪齋圖

老木
 う那

心川
 柔

咲
 花

木節



春渚書

おの朝

ちんちんは実の

くはたまり

杜園



應米林下需
田白駒寫

村上

し州

駿府葵興寫

陣市

おのれハ

起

心

もつ



し兒耕書

村上

鼓心

行如也

新

白髮友

かへき

南陽



雀之江書

啼とるる

鳥小

まは

和

た

台糖



曾孫素梅書

如行

月利

山

室

月

水



真清經 收溪畫

里桂贊

卷上十三

有

法

木

山



浪花舊國書

清風畫

SSEID

10

芭蕉の身まうて江列
栗侍の系に葬しと
里の白の侍りて

志質乃む

湖の名

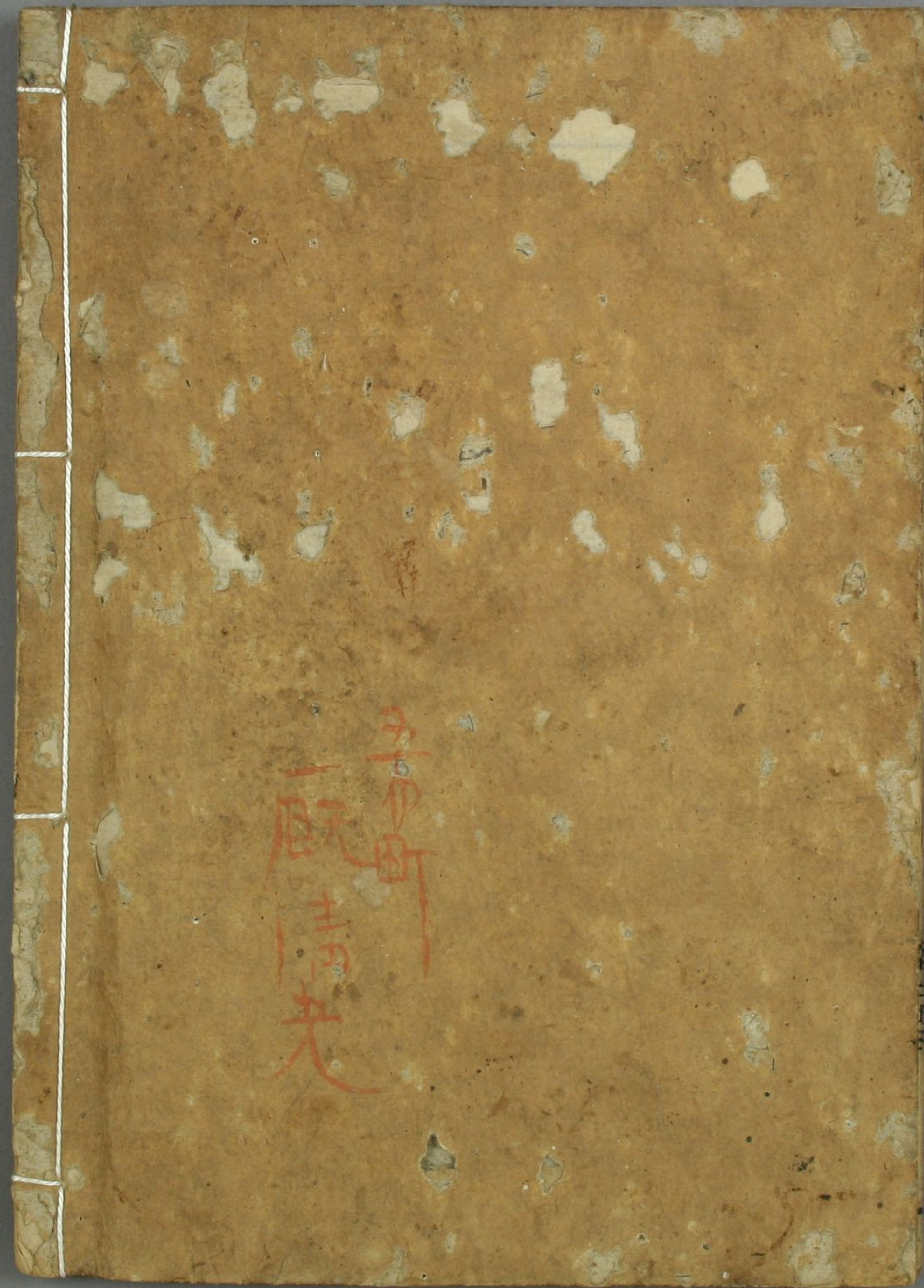
ろれちろろ素堂

武藏国葛飾素丸讚

點二画



卷上廿三



既清
大